受けた災害はありません。

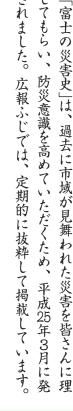
見在の様子

=第6回=

台風13号による集中豪雨 (昭和51年)



解してもらい、防災意識を高めていただくため、平成25年3月に発 行されました。広報ふじでは、定期的に抜粋して掲載しています。





河川 の氾濫による被害

8か所、 埋没116ヘクタール、 風13号と前線により午後から雨が降り始 崖崩れ2か所、 床下浸水2341軒、 市内の河川が氾濫し、至るところの護岸 め、集中豪雨になりました。その影響で、 昭和51年 ルに及びました。 部破壞22軒、床上浸水825軒 濁流が民家を襲いました。 橋梁流失12か所、 負傷者4人、全壊4軒、 (1976年) 8月9日、 河川の護岸欠損など11 、道路欠損27 冠水317ヘク 田畑の流失

も押し流され、 で流れ込み、畳や家具などが流されたほ 地点)近辺では、この濁流が家の中にま までかかりました。 分で折れて不通になり、 壊し、田 か、庭先にあった乗用車やトラックなど 橋を乗り越え、流域一帯が浸水しました。 ってダムのようになり、 上流から流れてきた流木が橋に引っかか 在の岳南電車)は、 赤淵川下流の中島橋(東名高速道路交差 ルが決壊し、 赤淵川上流の鵜無ヶ淵橋も道幅15 畑が冠水しました。 東側 通行不能になりました。 積み木のように積み重な (須津) 赤淵川鉄橋が中央部 あふれた濁流が 地域の土手も決 復旧は翌年9月 岳南鉄道(現

は災害救助法の適用を受けました。

現在まで災害救助法の適用を

大淵中学校の給食室などが浸水し、

このほかにも、吉原第

一中学校の

校舎 市

「市の魅力って何だろう」と考え きに、自然の豊かさや名産品 を挙げる人は多いのではない でしょうか。自然や名産品は、形 は違えど、どんな市や町にもある ものですよね。今号で紹介した 「富士山登山ルート3776」は、日

本中のどの市や町にもまねできな い、富士市ならではの取り組みで 富士市でしか味わえない富士 山の楽しみ方を多くの人に知って もらい、それをきっかけに富士市 の魅力が全国に伝わればいいなと 思います。 (AdC)

257,008人 (前月比-11)

126,964人 (+10)

130,044人 (-21)

101,826世帯(+80) 6月1日現在 富士市総務部広報広聴課 〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100 **☎**0545-51-0123 **23**0545-51-1456



土・日曜日、祝休日も受け 付けます(年末年始除く)